

2026年8月吉日
各位

第32回 脳機能とリハビリテーション研究会 学術集会
大会長 小笹 佳史

第 32 回 脳機能とリハビリテーション研究会 学術集会のご案内

謹啓 皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。このたび、脳機能とリハビリテーション研究会第32回学術集会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

本学術集会では、「基礎と臨床の循環が拓くこれからのリハビリテーション」をテーマに掲げております。基礎研究から臨床へ、そして臨床で得られた知見を再び基礎研究へとつなぐ「知の循環」は、リハビリテーション医療のさらなる発展に欠かせません。本大会では、その循環を促進する多彩なプログラムを企画しております。【特別講演】では、神経・循環生理学および運動生理学の第一線でご活躍されている先生方をお迎えし、基礎研究の最前線からリハビリテーションへの新たな展望をご紹介します。【シンポジウム】では、最新の計測技術や生体情報解析を通して、リハビリテーションを科学的に捉える新たな視点について議論します。【一般演題】につきましては、基礎研究・臨床研究のいずれも、既発表・未発表を問わず広く募集しております。本研究会ならではの活発なディスカッションを通して、研究成果をさらに発展させる機会としてご活用いただければ幸いです。

本学術集会が、基礎と臨床をつなぐ新たな出会いと学びの場となるよう、スタッフ一同、鋭意準備を進めております。多くの皆様のご参加ならびに演題のご応募を心よりお待ちしております。

記

第32回 脳機能とリハビリテーション研究会 学術集会
～基礎と臨床の循環が拓くこれからのリハビリテーション～

現地開催日：2026年12月12日（土）（10:00～17:00, 受付9:15～）

会場：東都大学幕張キャンパス二号館（千葉県千葉市美浜区中瀬 1-3 幕張テクノガーデン E 棟）

【特別講演】

「環境と身体との対話：生体内外の環境変化に応じた自律神経循環調節の統合メカニズム」

小金澤 禎史（筑波大学 医学医療系 生命医科学域 准教授）

「脳を潤す血流のダイナミズム：運動生理学から見たリハビリテーションの可能性」

小河 繁彦（東洋大学 生命科学部 生体医工学科 教授）

【シンポジウム】

「“動く”から脳をひも解く：リハビリテーションを科学する計測技術と生体基盤」

浅原 亮太（産業技術総合研究所 セルフケア実装研究センター）

崎谷 直義（産業技術総合研究所 セルフケア実装研究センター）

【一般演題】ポスター・発表（会場でのフラッシュトークおよびオンデマンド資料配信を含む）

【参加申込】接続には Google アカウントが必要です。詳細は表面右上 QR コード先をご参照下さい。

【参加費】会員、大学院生、現地参加の学生：2000 円。非会員（一般）：7000 円。

フレッシュマン発表者（卒業後1年以内）、web 参加のみ学生：無料



[お問い合わせ先](#)



[研究会 HP](#)

研究会事務局：〒266-0005 千葉県千葉市緑区誉田町 1-45-2 千葉県千葉リハビリテーションセンター 理学療法科内